

たかおか 市議会 だより

No.4 9月定例会号
平成18年（2006年）11月1日発行

9月定例会のあらまし	2P
代表質問	4P
個別質問	6P
委員会の動き	10P

編集■議会広報編集委員会

発行■富山県高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail: gikai@city.takaoka.lg.jp

雨の中で朗々と（第17回万葉集全20巻朗唱の会）

写真提供：高岡市美術作家連盟 写真部



補正予算・条例・意見書など

21議案を可決

代表・個別質問に20人が登壇

高岡駅周辺整備などについて

白熱した議論を展開

9月定例会は12日から27日まで開かれ、市長から平成18年度一般会計補正予算など22件が、また、議員から意見書2件の議案が提出され、21件を可決・承認・同意、1件を否決、決算の認定2件を継続審査としました。

今定例会では、代表質問に3会派、個別質問に17人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決した主な議案

条例

■高岡市きずな学園条例の一部改正

障害者自立支援法の制定による児童福祉法の改正に伴い、措置制度から契約制度に変更されることから、関係規定の改正を行うもの。

■高岡市国民健康保険条例の一部改正

医療制度改革関連法案の成立に伴い、患者の一部負担割合及び出産育児一時金の見直しを図るもの。

■高岡市福岡鯉の里公園条例ほか5条例の一部改正

公の6施設に指定管理者制度を導入することから、指定管理者が行う業務等必要な事項を定めるもの。

■高岡市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正

健康保険法等に基づく特定療養費の算定方法を定める厚生労働省告示等が改正されたため、関係規定を整備するもの。

その他

■財産の取得

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 1台(更新)

取得価格 3492万円

■財産の処分

土地(住宅団地の造成及び分譲を条件として民間に売却するもの)

所在 石瀬281番地2

面積 6612㎡

売却価格 1億8500万円



サントリー地域文化賞受賞 つくりもんまつり

議決結果一覧

■初日提出議案■

平成18年度 補正予算

◇一般会計	賛成多数で可決
◇国民健康保険事業会計	賛成多数で可決
◇老人医療事業会計	賛成多数で可決
◇介護保険事業会計	賛成多数で可決
◇水道事業会計	賛成多数で可決
◇簡易水道事業会計	賛成多数で可決

条例

◇高岡市きずな学園条例の一部改正	賛成多数で可決
◇高岡市国民健康保険条例の一部改正	賛成多数で可決
◇高岡市福岡鯉の里公園条例の一部改正	賛成多数で可決
◇高岡市創業者等支援施設条例の一部改正	賛成多数で可決
◇高岡市福岡歴史民俗資料館条例の一部改正	賛成多数で可決
◇高岡市体育施設条例の一部改正	賛成多数で可決
◇高岡市福岡B&G海洋センター条例の一部改正	賛成多数で可決

◇高岡市土蔵造りのまち資料館(旧室崎家住宅)条例の一部改正	賛成多数で可決
◇高岡市消防本部及び消防署の設置等に関する条例等の一部改正	賛成多数で可決

その他

◇財産の取得(災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車)	賛成多数で可決
◇財産の処分(土地)	賛成多数で可決

報告

◇専決処分(高岡市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例及び高岡市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部改正)	賛成多数で可決
--	---------

認定

◇平成17年度高岡市民病院事業会計ほか3企業会計決算(平成17年11月～18年3月)	賛成多数で可決
◇平成17年度一般会計・国民健康保険事業会計ほか9特別会計決算(平成17年11月～18年3月)	賛成多数で可決

人事

■教育委員会委員

山達 雅美氏（再任）
高陵町

意見書

次の意見書を賛成多数で可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣をはじめ関係大臣に提出しました。

■道路特定財源制度の見直しに関する意見書（要旨）

道路整備の財政的基盤である道路特定財源制度について、一般財源化を前提とした見直しが進められようとしている。しかし、この制度は、道路整備の促進を目的とした受益者負担の考え方に基づいて創設されたものであり、特に通常より高い暫定税率が課されていることから、これを一般財源化することは、地方としては到底納得できるものではなく、その使途については、あくまでも道路に関する事業に充てることが適当と考える。よって、政府におかれては、今後の道路特定財源の見直しにあたっては、こうした受益者負担の趣旨や地方における道路網整備の必要性及び財源の確保等に十分考慮されることを強く要望するものである。

議会日誌

6月定例会後～9月定例会前

- 6月26日 議会広報編集委員会
代表者会議
7月10日 代表者会議
11～13日 経済消防常任委員会行政視察
総務文教常任委員会行政視察
18日 議会広報編集委員会
19～20日 新幹線・公共交通対策
特別委員会行政視察
21日 経済消防常任委員会
28日 建設水道常任委員会
総務文教常任委員会
31日 民生病院常任委員会
8月 8日 議員協議会
9～10日 港湾対策特別委員会行政視察
10～11日 開町四〇〇年記念事業
特別委員会行政視察
30日 代表者会議
9月 4日 議会運営委員会
代表者会議
5日 正副常任委員長会議

9月定例会

- 9月12日 議員協議会
本会議（提案理由説明）
議案説明会
14日 本会議（代表質問）
20日 議会運営委員会
本会議（個別質問）
21日 本会議（個別質問）
水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
22日 代表者会議
議会運営委員会
民生病院常任委員会
経済消防常任委員会
25日 建設水道常任委員会
総務文教常任委員会
27日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
民生病院常任委員会
本会議（議案・意見書など議決）

■補正予算の概要

一般会計（補正額）	4億6,017万円
《主な事業》	
除雪対策事業	1億2,500万円
道路改良事業	9,546万円
農業土木事業	2,398万円
集落営農推進事業	1,620万円
《債務負担行為の設定》	
高岡駅周辺地区整備事業	限度額合計71億円
（駅舎等移転補償 平成18～25年度 限度額 38.9億円）	
（南北自由通路整備平成18～25年度 限度額 21 億円）	
（氷見線移設負担金平成18～22年度 限度額 11.1億円）	
蓮花寺市営住宅建替事業	
平成18～20年度 限度額	9億円
国民健康保険事業会計（補正額）	7億8,593万円
介護保険事業会計（補正額）	1億3,794万円
水道事業会計（補正額）	1億1,510万円
簡易水道事業会計（補正額）	3,071万円
老人医療事業会計（補正額）	2,513万円

■最終日追加提出議案

人事

条例

◇教育委員会の委員の任命・・・・・・・・全云一致で同意

議員提出議案

◇道路特定財源制度の見直しに関する意見書・賛成多数で可決

◇障害者自立支援法の抜本的な改正を求める意見書・・・・・・・・賛成少数で否決

陳情

◇高岡市西田地内の大規模養鶏場建設反対について（太田校下連合自治会 会長 中木勝美ほか11名）

・・・・・・・・全云一致で継続審査

代表質問

今定例会では、3会派の代表が市政全般にわた
り質問しました。主な質問と答弁の要旨は、次の
とおりです。

社民クラブ

上田 武

セキュリティの強化

問 高岡市が管理する個人情報
の流出事故について問う。

(1) 個人情報、業務委託先で
ある㈱インターネットからイン
ターネット上に流出した原因と
その責任は。

(2) 再発防止のためには、危機
管理意識の徹底とミスの生じ
ない処理・管理システムの確
立が重要である。情報セキュ
リティの改善と強化にどのよ
うに取り組むのか。

市長 (1) 原因は、市が平成15
年度のシステム改修時に、イ
ンテックに個人情報データを
渡したことと、その抹消確認を
怠ったこと、インテックが市
の了解を得ず17年度の改修時
にそのデータを使用し、社外
に持ち出したことなどが考え
られる。これらの責任をとる

ため、私を含む関係職員の処
分と同社の4カ月間の指名停
止処分を行った。今後は、正
確な事務執行と情報管理に対
する責任を自覚し、市民への
信頼回復に全力を尽くしたい。

(2) 個人情報データをを用いた作
業は、セキュリティ対策が整
った庁舎内で行い、データ及
び機器の庁外持ち出し禁止の
徹底を図った。また、職員に
対しては、現在、情報セキュ
リティ研修を行っており、委
託業者に対しては、立入りを
含む、検査・指導を実施する
こととしている。さらに、庁
内の情報処理管理委員会で、
関連規程等の見直しや内部監
査などを行う。

スケジュールは

問 総合斎場建設計画地北側
の未買収用地の購入により、
実施設計の変更を行うことに
なるのか。その場合、地元等
への説明会のスケジュールは。
また、本体工事の同意を得ら
れる見通しは。

市長 地権者及び慎重派住民
の方々と売買の合意が得られ
たので、所有権の移転登記を
済ませ、現在、施設配置等の
見直しの設計変更作業を行っ
ている。作業が済み次第、戸
出西部金屋地区や砺波市柳瀬
地区など周辺地区住民の方々
を対象に説明会を開催し、改
めて本体工事実施へのご理解
をお願いしたい。今後とも最
大限多くの方々に納得いた
だけるかたちでの事業の推進に
取り組みたい。

新たな活用

問 二上青少年の家の存続に
ついて問う。

(1) 県では、行政改革推進会議
の提言を受け、廃止の方針を
打ち出したが、本市の思いは。
(2) 施設の有効活用を図るため
の基本的な考え方は。

市長 (1) 残念に思う。今後は、
市議会をはじめ市内学校関係
者や青少年関係団体とも相談
し、同施設の再利用を図って
いきたい。



有効な活用を（二上青少年の家）

新幹線新駅建設の具体的なス
ケジュールや構想は。

市長 概ね平成23年ごろまで
の高架橋等の工事完成後、直
ちに駅舎の工事に着手する予
定とされている。現在、駅舎
のデザイン等について検討を
行っており、18年度末を目途
に方針を取りまとめた。な
お、新駅周辺整備については、
19年度中に都市計画決定し、
事業化に向けた法手続に入っ
ていきたい。

市の行革

教育長 (2) 青少年の健全育成
機能を中心に、知的探究心と
創造性を育んだり、幅広い年
齢層の利用を視野においた新
たな文化創造活動や研修活動
が展開できる施設としたい。

自民クラブ

柳清 利勝

新駅建設

問 北陸新幹線は、前倒しの
スケジュールで整備が進めら
れていると仄聞しているが、

新たなまちづくり

問 まちづくり三法の改正を
踏まえ、衰退、空洞化が深刻
化する中心市街地の、今後の
まちづくりの理想と方向性は。



現駅周辺整備イメージ

市長 地区内の課題についての協議や、新たな地区要望の策定についての協議も行われている。市としては、これまでの取り組みを継続しながら西部金屋地区住民のわだかまりの解消に努めていく。

町立ての原点 古城公園

町 高岡町立ての原点とも言えるべき古城公園を、博物館も

新市民クラブ

尾崎 憲子

取り組みは

市長 広域観光の推進や交流人口の一層の拡大に努め、産業振興や企業誘致、中心市街地活性化などに積極的に取り組み、新たな時代に向けた県西部地域の賑わいと交流の拠点づくりを進めたい。また、ものづくりの技や豊富な歴史、文化的資産をさらに磨き、活かし、安全・安心で暮らしやすい誰もが住みたいまち、行きたいまちづくりに努めたい。

融和の推進

町 戸出西部金屋地区融和推進会議での話し合いの状況と、今後の取り組み姿勢は。

含めて、開町四〇〇年記念事業の中でどのように位置付けるのか。

市長 古城公園は、施設の園外移転を進め、高岡城跡の国指定史跡を目指して調査研究に取り組みたい。博物館は、平成19年度に検討委員会を設置し、前田記念館構想及び古城公園整備基本計画を踏まえ、開町四〇〇年を迎える21年までに博物館整備構想(仮称)を策定したい。

し、改めて施設本体工事の実施に向けてご理解をお願いすることとしている。また、融和推進会議もこれまで9回開催してきたが、地区内の課題や新たな地区要望の策定等に関し、引き続き協議を進めていきたい。今後とも地区住民の方々をはじめ、関係する皆様方への説明を重ねながら、最大限多くの方々に納得いただけるかたちでの、具体的な総合斎場建設事業の推進に取り組みたい。

ネットワーク

町 広域行政の推進について問う。

(1) 今後ますます地方分権が進む中、より住民に信頼され自立した自治体となるためには、広域行政をさらに進める必要があると考える。本市の考え方とこれまでの取組状況は。

(2) 平成15年度に3市1町の参加により発足した広域行政研究会の協議内容及び成果は。

(3) 消防・水道の広域化や観光・市民病院の連携など、今後はテーマを絞り込み、各市との協議や研究を進める必要があると考えるが、見解は。

市長 (1) 県西部の地域相互間でそれぞれの特性に応じた役割を担いつつ、従来の行政区画やブロックを越え、さらには飛越能や環日本海を視野に入れた多様な地域間の交流と連携を深めて、圏域全体が発展していくことが大切であると考えている。このことから、これまで高岡地区広域圏事務組合などの事業、周辺各市を結ぶ公共交通の活性化、災害時の防災協定の締結などを実施している。

経営企画部長 (2) 主に、消防、幹線道路網、文化・体育施設、広域の情報発信、生ごみのリサイクル、介護保険などの課題について協議と研究を重ね



もてなしの心でボランティアガイド

ている。これらのうち、文化・体育施設の相互連携、CATV活用による広域の情報発信について19年度の実施に向け、調査・研究を行っている。
市長 (3) 消防、水道、市民病院については、広域化や地域連携強化について協議、研究を進めたい。観光については、東海北陸自動車道全線開通に伴う記念事業などの沿線3県合同による実施の検討や、飛騨・県西部・能登地域との連携強化、金沢市、富山市との交流など、北陸新幹線の開業を含めた高速交通網の整備を見据えた周辺自治体及び県域を越えた関係自治体との連携強化を積極的に進めていきたい。今後とも、県の協力も得ながら、周辺自治体と協議を重ね取り組んでいきたい。

個別質問

今定例会では、17人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。

四十九 清治

●新市民クラブ

担い手の育成

問 中山間地等、農業の担い手のいない地域に対して、今後どのように対処していくのか。

産業振興部長 集落の農業の将来を見据え、第一には、個別経営型の認定農業者の育成が図れないか、第二には、団塊の世代の定年帰農者により担い手の確保を図ることができないか、JA、高岡農業普及指導センターと一緒に地域の方々と協議していきたい。

理解と協力

問 総合斎場建設は大きな山場に来ている。市議会をはじめ地域・全市民の理解と協力が不可欠ではないか。

市長 一日も早い整備と、その必要性については、大方の市民のコンセンサスを得ている。今後とも地区住民をはじめ、関係者への説明を重ね、

砺波市を含め、最大限多くの方々に納得いただけるかたちでの事業の具体的な推進に取り組んでいきたい。

曾田 康司

●自民クラブ

人材の育成

問 情報関連の企業誘致、組織強化に向けた情報システムに精通した人材育成や登用についての考えは。

市長 情報関連の企業はぜひとも誘致したい業種として位置付けており、立地・定着に向けて誘致活動に努めたい。また、組織強化にあたっては、情報通信に関し素養のある職員の登用・育成、民間の豊かな知識・経験を有する人材の活用についても検討していきたい。

位置付けは

問 二上青少年の家が県から本市に移管されることが決まったが、市の行財政改

革推進方針を踏まえた今後のこの施設の具体的な位置付けや活用方法は。

市長 施設の改修に加え、新たな機能も追加し、青少年健全育成のための拠点施設として位置付けし、幅広い年齢層の活用も視野においた新たな文化創造活動や研修活動が展開できる施設として再利用を図りたい。

川島 国

●自民クラブ

新たなインターは

問 合併協議の重要案件であった、能越自動車道福岡パーキングでのインターチェンジ開設に向けた取組状況は。

建設部長 現在、能越自動車道利活用の調査を進めている。国の地域活性化インターチェンジ制度やスマートインターチェンジ制度などを勘案しながら、既設の福岡パーキングを有効活用する方向で検討している。今後、調査内容を基に、高速道路と並行する北陸

新幹線との関係も含め、国・県などの関係機関と十分協議・調整していく。

居場所づくり

問 福岡地区の諸団体が、地域ぐるみで「寺子屋サロン」に取り組んだが、このような子ども居場所づくりについての見解は。

教育長 地域の諸団体が一体となっていくような活動は、大変重要である。今後子どもががやき教室などの事業で支援していきたい。

梅田 信一

●自民クラブ

コスト削減

問 入札制度の見直しと改善策として、指名競争入札から制限付き一般競争入札への移行を促進し、大幅なコスト削減を図るべきと考えるが、見解は。

総務部長 一般競争入札は手続が煩雑で、事務量が極めて多くなり、現在の業務執行体制では広く実施することは大変難しい。今後、制限付き一般競争入札については、電子入札システムの開発を進める中

再生区域は

問 今後作成される新たな中心市街地活性化基本計画に、駅前ビルも市街地再生区域として盛り込むよう検討すべきと考えるが、見解は。

産業振興部長 計画実施期間中においても事業の見直し等ができることから、駅前ビルの権利者や関係者により今後の方向付けがされれば、年内に設置予定の中心市街地活性化協議会に随時加入してもらい、基本計画に反映することは十分可能であると考えている。



待たれる新たなインター（福岡PA）

水口 清志

・自民クラブ

整備方針は

岡 福岡幼稚園と福岡保育園の幼保一元化の方針と現状は。また、隣接する福岡小学校の耐震対策と周辺施設の整備方針は。

高田助役 福岡中央地区における幼保一元化施設は、現在地周辺で整備することが望ましいが、当地区全体の施設の再編整備の検討が必要なことから、庁内ワーキングを設置し、調査研究を行っている。



すくすく育て地域の宝

年度内に整備方針を策定し、幼保一元化施設整備を最優先に取り組んでいきたい。また、福岡小学校の耐震対策は、市内全小中学校の耐震診断結果等を踏まえて検討したい。

幼保一元化

岡 幼保一元化政策は、少子化・子育て支援対策として有効と考えるが、見解は。

高田助役 幼保一元化政策は、保育所と幼稚園の利点を取り入れ、保護者の多様化するニーズに、一つの施設で対応できるようにするものであり、子育て支援・少子化対策としても有効であると考えている。

金平 直巳

・日本共産党

値下げの決断を

岡 住民アンケートでは、62%の人が水道料金は高いと回答している。このことを真摯に受け止め、値下げを決断すべきでは。

市長 合併協議において、平成20年度までに新市における水道料金を統一することになっているが、18年度中に策定する水道ビジョンの計画の中

でも、十分検討し判断したい。

障害者控除

岡 介護保険認定者の税の障害者控除について、現在は、要介護4または5で寝たきり状態と認められる者など、重度者のみに特別障害者控除認定書を交付している。認定区分を緩和するとともに、普通障害者控除の認定区分を明確にすべきでは。

福祉保健部長 介護認定を受けている者は、それぞれ身体等の状況が異なることから、一律に身体障害者等の等級に相当すると判定することは難しい。近隣市の事例も参考に検討していきたい。

島村 進

・社民クラブ

行政の責任

岡 県の医療費助成制度のあり方懇談会等に見られる、いわゆる懇談会行政は早急に改めるべきだと考えるが、見解は。

市長 行政需要の多様化・専門化により、課題のすべてを行政内部だけで対応すること

が困難になってきており、施策立案には、幅広い立場の方々の参画が大切であると考ええる。そのため、本市でも条例等で設置する審議会に加え、各界各層の委員で構成する委員会等を設置している。調査審議をお願いしているが、政策決定の最終的判断は、議会の意見も聴きながら行政の責任で行うべきであると考えている。

導入方針

岡 今後の指定管理者制度の導入方針は。

市長 施設の設置目的、利用状況、管理運営状況など総合的な検証を行い、廃止、民営化、直営に戻すことなどの検討もしながら導入を図りたい。

杉森 利二

・公明党

利便性を

岡 入札参加者の利便性を図るため、設計図書を有料で販売してはどうか。

総務部長 設計図書は縦覧に供しているが、工事等の詳細がより的確に把握できるよう、設計図書の有料販売を検討す

るとともに、その他の方法についても検討していきたい。

事業効果

岡 高岡駅周辺地区整備事業について問う。

(1) この事業でどのような効果を見込むのか。

(2) 駅周辺整備に合わせた中心商店街の地域再生のための計画は。

市長 (1) 公共交通機関相互の乗換利便性の向上や南北市街地の連携強化などで交通結節点機能が強化され、都市機能の充実が図られることにより、駅周辺地区の再生に大きな効果がある。
(2) 新たに作成する中心市街地活性化基本計画が、中心商店街を含む中心市街地の地域再生計画になると考える。

金森 一郎

・自民クラブ

スタディ・メイト

岡 小学校の通常の学級に在籍するLD(学習障害)、ADHD(注意欠陥・多動性障害)等の障害のある児童への支援を目的に、10月から特別支援スタディ・メイト派遣事業を

実施するが、学校への働きかけや学校からの依頼状況は。

教育長 学校の希望調査とともにボランティアを募ったが、事前研修の必要性や、仕事の難しさ、募集期間の短さなどから、3名の配置になったが、今後一層の活用に努めていきたい。

跡地利用

岡 高岡駅周辺地区整備事業において、氷見線移設に伴い発生する用地に、市民会館を建設しては。

市長 土地利用の方針決定までにはまだ時間を要する。古城公園内の既存施設については、移転が提言され、喫緊の課題を抱える施設などもあることから、市民会館については、将来的な検討課題として考えていきたい。

高島 義一

・自民クラブ

災害に備えて

岡 総合防災訓練について問う。

(1)9月に五位・国吉中学校下を対象に総合防災訓練が実施されたが、その特色と



もしもに備えて消火訓練

総合評価は。

(2)避難訓練等には、600名を超える住民が参加したが、子どもが少なかった。学校では避難訓練が実施されているが、それ以外の時間帯の災害に備え、今後、子どもたちの参加を促進すべきと考えるが、見解は。

市長 (1)今回は、火災防御訓練に重点を置き、山林や小矢部川を有する訓練対象地域の特性に合わせ、山林火災訓練や仮設橋設置訓練、住宅密集地火災訓練等を実施した。各機関の連携・協力と大勢の住民参加により円滑に実施することができ、有意義な成果を収めたと認識している。

総務部長

(2)日ごろから家庭や地域で避難等に対する備えを体験しておくことは大切であり、児童・生徒の参加を、学校はもとより自治会、児童クラブを通して積極的に働きかけていきたい。

野上 達夫

・社民クラブ

大きな役割

岡 公立保育所は、保育の質の確保、地域の子育て支援の中核施設としての人材育成、子育て支援施策の推進など大きな役割があると思うが、見解は。

市長 今後は、保育内容の充実はもとより、児童の発育や生活習慣、しつけといった育児相談に的確に対応し、子育て家庭に対する支援ができる保育士を育成することにより、地域で取り組む子育て支援の中核施設を目指していきたい。

支援の強化を

岡 高齢者の総合支援、介護予防マネジメント等を行っている地域包括支援センターに対して、保健師、社会福祉士等の人的支援など

の強化を図るべきでは。

福祉保健部長 研修の場を提供したり、市の保健師等が高齢者宅に同行訪問を行うなど、積極的に支援している。運営費については、活動状況を見ながら検討し、引き続きセンターが円滑な運営ができるよう支援していきたい。

酒井 立志

・自民クラブ

リストとガイドライン

岡 災害時の避難行動に役立つ洪水ハザードマップが作成されたが、災害時要援護者リストと避難ガイドラインを作成しては。

総務部長 災害時要援護者リストは、対象者と日ごろから接している民生委員をはじめとした地域の協力のもと、市内全域において取り組みたい。また、新しい地域防災計画の中で要援護者の安全確保や支援体制について定めるとともに、富山県災害時要援護者支援ガイドラインを踏まえ、マニュアル作成を検討したい。

予防と対策

岡 生活習慣病対策として、

基本健康診査受診率向上と二次検診の推進を図っては。

市長 すべての対象者に受診票を送付するとともに、健康ガイドの全世帯配布や広報誌等で周知を図り、受診率の向上に努めている。二次検診が必要な方には、治療を勧めるとともに保健師等が訪問指導を行っており、健康寿命の延伸に努めたい。

南部 周三

・日本共産党

自転車対策

岡 高岡駅周辺地区整備事業に関連して問う。

(1)高岡中央駐車場前の駐輪場の屋根設置工事の日程と規模は。また、歩道の点字ブロックをふさぐ自転車対策は。

(2)駅前北口広場の大伴家持像は、整備事業により移設されるのか。

都市整備部長

(1)収容台数は560台程度で、平成19年度内の供用開始を予定している。また、駐輪場以外に止めて点字ブロックをふさぐ自転車対策として、放置車の撤去と整理員による指導を強化し、周辺駐輪場への誘導に努めたい。

市長 (2)整備後も、北口駅前に設置したい。

サービスの提供

問 介護保険制度の改正で給付対象外となった軽度者への福祉用具の貸与やホームヘルプ等のサービスの継続を求める。見解は。

福祉保健部長 軽度者への自立支援、介護予防のため、必要なサービスは提供されているものと考えている。

松崎 義彦

・ 社民クラブ

利長公墓所

問 前田利長公墓所の国史跡指定に向けた調査と墓所の整備計画について問う。
(1) 今回の調査における墓域の対象範囲は。

(2) 今後の墓所の整備計画は。

市長 (1)明治42年に再整備された約3万㎡を想定しており、繁久寺を含めた周辺地域を対象とした各種調査を実施していく。

教育長 (2)今後とも、所有者である前田家や管理している成巽閣と緊密に連絡を取り合い、墓所の保存に努めたい。

建設予定地は

問 北陸新幹線新高岡駅周辺の整備に関連し、高岡消防署南部出張所の建設計画と建設予定地の活用方針は。

消防長 建設予定地は新駅の近くにあり、現在、新駅周辺のまちづくりについて、検討が行われている。消防署所適正配置の観点から、現在の建設予定地からあまり遠くない場所での建設地の変更も含めて検討し、早期に建設実現を図りたい。



大名の墓では国内最大級の利長公墓所

狩野 安郎

・ 無所属

青少年の育成

問 二上青少年の家の有効利用について問う。

(1)当施設は、昭和44年に建設されたものであり、耐震補強が必要ではないか。
(2)円滑な管理運営に向け、経費の削減策や利用者増加対策の考えは。

教育長 (1)県が既に実施した耐震診断により、耐震補強が必要な建物であることを把握しており、平成19年度後半に必要な耐震補強工事・改修工事を行うことが望ましいと考えている。

市長 (2)本市の青少年育成施設を統合し、育成団体等の事務局をこの施設に集約すること等により、経費の削減を図るとともに、利用者が少ない冬期間の問題、経費負担の大きい調理部門の問題、利用料の改定等、今後検討していく。また、高岡広域圏では唯一の宿泊研修施設であることから、新たな文化創造活動や研修活動が展開できる施設として再利用を図り、従来にも増して施設利用を働きかけていきたい。

石須 大雄

・ 社民クラブ

ニーズの把握

問 特別保育のニーズを地域ごとに正確に把握し、民間、市立保育所にこだわらず的確に対応すべきでは。

市長 これまで、保育所ごとの調査は実施していないが、保護者の雇用形態の変化に伴い、保育ニーズが多様化していることから、保育行政の参考とするため、ニーズ調査を実施したい。

早急な対応

問 多くの観光客が訪れる勝興寺では、トイレの悪臭に対する苦情が多くある。本市の重要な観光財産であることから、早急に対応すべきでは。

教育長 参拝者や観光客の入口となる総門の横にある既存トイレの改築を関係者で協議しているところである。設置場所や財源等に関する協議が済み次第、早期の整備に向け支援していきたい。また、本堂横の仮設トイレについては、消臭型トイレへの取り替えなどを勝興寺と検討したい。

青木 紘

・ 新市民クラブ

森林の役割

問 異常気象などの地球環境問題には、森林の果たす役割は重要であるが、森林行政施策についての基本的な考えは。

市長 森林面積は、市域全体の32%を占めており、木材生産のほか、水源涵養をはじめとする地球環境面でも公益的機能を有し、市民生活には不可欠なものである。この働きを維持するため、長期的視点に立ち、多面的機能の発揮に向け、市民参加による森づくりをはじめとした計画的森林整備を行い、農林水産業の振興に取り組みたい。

ふるさとの宝

問 教育行政の観点から、魅力ある西山丘陵の活用は。

教育長 自然、歴史が豊富にある西山丘陵は、あらゆる世代が現地実習できる生涯学習の場としてや、地域の歴史を学び、郷土愛を育む上で、子どもたちの郊外学習、総合的学習にも有用である。

委員会の動き

4 常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆法人市民税が2億7500万円増額補正され、6月補正と合わせると4億2000万円という大幅な増となっている。どの業種において伸びが認められるのか。また、今後の伸びは期待できるのか。

◆高岡開町四〇〇年記念事業検討事業費として、当初予算で100万円を計上し、高岡開町四〇〇年記念事業検討懇談会からの提言に基づき実施計画の策定準備を進めているが、今回の50万円の増額補正により、どのような取り組みを行うのか。また、市民参加

の推進体制づくりということ、来春までに実行委員会を組織したいとしているが、これに対応する職員体制をどのように考えているのか。

○民生病院常任委員会

◆国保財政が困難に陥っている最大の原因は、国庫負担率の低下ではないのか。国保財政再建の決め手は国庫負担率の見直しであり、国の責任の明確化が必要なのでは。また、県の財政調整交付金との関連は。

◆介護保険法の改正により要介護区分が変わり軽度になった人は、平成18年4月から経過措置期間6カ月を経て10月から一部の福祉用具が介護保険適用では利用できなくなる。18年3月時点での利用件数と

4月以降の利用状況は。また、10月以降も利用できる人はどれくらいいるのか。

○経済消防常任委員会

◆元気な地域づくり交付金事業費として500万円が増額補正されているが、具体的な事業内容は。

◆空き店舗における開業支援事業のこれまでの実績や効果は。また、開業支援だけでは、空き店舗の減少にはつながら



よ〜い ドン！

ないのであると思うが、今後、この事業の継続を含め、まちづくりをどのように進めていくのか。

○建設水道常任委員会

◆高岡駅周辺地区整備事業については、平成16年度から27年度の期間において150億円の事業費が示された。当初推進計画では210億円の事業費であったが、事業期間はどれだけだったのか。また、60億円が縮減されており、変更のあった事業は何か。

◆債務負担行為に関連する事業費は、J R が一方的に積算したのか。市として、今後、どのようにその内容を精査していくのか。

◆J R 氷見線は、現在の2番ホームを使用することにより近接化が図られるが、将来、氷見線・城端線の直通化に向

けた構想はあるのか。また、今回の投資が二重投資にならないか。

編集後記

風になびく秋桜や赤く色づきはじめたドウダンツツジが、晩秋を彩っています。

間もなく北陸新幹線建設の庄川橋りょう工事の槌音が響きはじめます。また、J R 高岡駅周辺整備の予算設定がなされたことなどから、いよいよ高岡が大きく飛躍する黄金の10年に向かって、一步を踏み出しました。

本号では、9月定例会での高岡駅周辺地区整備事業や総合斎場建設事業など、市政運営全般にわたり交わされた活発な論戦についてお伝えしています。

市議会として、これからも行政と車の両輪となり、真の黄金の高岡を目指して進んでまいりますので、よろしくお願いたします。

(曾田記)

★編集委員

◎盤若、◎上田、狩野、野上、尾崎、曾田、川島、南部、樋詰、大井正、向

(◎委員長 ◎副委員長)

12月定例会の予定

12月定例会は、下記のとおり開催する予定です。

なお、日時等は、12月1日開催予定の議会運営委員会で決定します。

11日 月	13時	本会議(認定議案議決・市長の提案理由説明)
13日 水	9時	議会運営委員会
	10時	本会議(個別質問)
14日 木	10時	本会議(個別質問)
18日 月	10時	総括質問
19日 火	10時	議会運営委員会
	13時	民生病院常任委員会
	13時	経済消防常任委員会
20日 水	13時	建設水道常任委員会
	13時	総務文教常任委員会
22日 金	10時	議会運営委員会
	13時	本会議 (議案・意見書など議決)

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問合せください。

議会に来てみませんか 市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

開催当日、先着順に受け付けます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本会議	委員会
12月	59人	0人
3月	41人	0人
6月	35人	0人
9月	24人	0人

